

京都学園法学 一九九四年号 総目次

論 説

モノマニーと刑事責任……………

波多野 敏

一号

一頁

——一九世紀前半のフランスにおける刑法と医学(一)

モノマニーと刑事責任……………

波多野 敏

二号

一

——一九世紀前半のフランスにおける刑法と医学(二・完)

*Soldiers' Pay: The Outgrowth of a Lyric Poet* ……………

安井比沙子

一号

1

建物収去・土地明渡請求の相手方……………

田 中 康 博

二号

一

——最高裁一九九四年二月八日判決を契機に

現行の法人処罰の在り方とその実務上の問題点……………

青 木 紀 博

二号

五

研究ノート

医薬品をめぐる製薬企業の製造物責任……………

足 立 勝

一号

三

判例研究

隣接地に下水道管を敷設する工事の承諾及び当該工事の

妨害禁止請求が権利の濫用に当たるとされた事例……………田中康博 二号 八

交通事故による損害賠償債務についての一部の弁済の

提供および供託が有効である場合……………甲斐道太郎 三号 七

資料

企業法人の司法書士利用に関する意識・実態調査……………志村治美 三号 八

後藤幸康

紹介

サヴィニー「現代ローマ法大系 第一卷」……………石田喜久夫 一号 一五

——小橋一郎訳〔成文堂 一九九三年〕